

令和5年7月19日  
北陸地方整備局

## 越後平野における生態系ネットワーク推進協議会 第3回自然環境活用部会を開催します

～大型水鳥類の地域振興・経済活性化の推進に向けて～

越後平野には、我が国屈指の大河である信濃川、阿賀野川をはじめ、数多くの中小河川や潟湖、広大な水田、中にはラムサール条約湿地に登録された国際的に重要な地域も含まれているなど、多様な水辺環境が存在しており、それらは生物の貴重な生息環境となっています。

大型水鳥類の地域振興・経済活性化を検討する自然環境活用部会を開催し、今回は、地域づくり等の方策案やモデルプロジェクト実証実験等について審議していただきます。

『越後平野における生態系ネットワーク推進協議会（以下「協議会」）』において、大型水鳥類の生息環境を生態系ネットワークとして保全すること、さらには地域の価値と魅力の発見・向上につなげることを検討するため、協議会の下部組織として「自然環境活用部会」を設置しました。第3回を以下のとおり開催します。

### 記

1. 開催日時 : 令和5年7月21日（金）13:30～15:30

2. 開催場所 : 北陸地方整備局4階合同会議室（Web併用）

3. 議 事 :
- ・ 地域づくりや利活用に関するご意見を踏まえた方策案
  - ・ 福島潟エリアにおけるモデルプロジェクト実証実験
  - ・ 国機関の取組
  - ・ 行動計画（2030）（案）について

#### 4. その他

- ・ 会議はWeb併用にて、公開で行います。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Web上でのみ傍聴が可能です。回線容量の都合上、傍聴の接続は1人・1社 団体につき1回線までとさせていただきます。
- ・ Web希望される方は、7月20日（木）12:00 までに以下のとおり、メールにてご連絡ください。期日までにご連絡頂いた方にWeb聴用URL及び会議資料を送付します。

件 名 : 【Web傍聴希望】第3回自然環境活用部会

本 文 : 氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号・メールアドレス）

送付先 : toyoshima-r84vc@mlit.go.jp

- ・ 本会議資料及び議事録は、後日、下記の北陸地方整備局ウェブサイトに掲載予定です。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/river/seitaikeinw/seitaikeinw.htm>

（添付資料）

別紙-1 委員名簿

《同時発表記者クラブ》  
新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ

《問い合わせ先》  
国土交通省 北陸地方整備局 河川部  
河川計画課長 高橋 恵理（内線：3611）  
代表：025-280-8880 直通：025-280-8958 FAX:025-370-6796

越後平野における生態系ネットワーク推進協議会  
自然環境活用部会 委員名簿

氏名	所属・役職等	備考
磯貝 浩史	公益社団法人 新潟県観光協会 課長	
大塚 清一郎	新潟日報社 総合プロデュース室 プロデューサー (室長)	
河口 洋一	徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 准教授	
木村 直	新潟県生活協同組合連合会 専務理事	
関島 恒夫	新潟大学 農学部 教授	部会長
玉木 朋人	新潟県商工会連合会 事務局長	
藤田 美幸	新潟国際情報大学 経営情報学部 経営学科 准教授	
村山 敏夫	新潟大学 工学部 人間支援感性科学プログラム 准教授	

(50音順、敬称略)